埼玉大学経済学部 2013 年度 定年退職者 業績一覧

字佐美 洋一 教授

菰田 文男 教授

鈴木 邦夫 教授

(50 音順)

経済学部教授 宇佐美 洋 一

○著書

書名	発行所	発行年
現代日本の自動車産業とサービス産業 (単著)	成文堂	2008
経営学総論・第二版(共著)	成文堂	1989
情報サービス産業白書 1989(共著)	コンピュータエージ社	1989
情報サービス産業白書 1988(共著)	コンピュータエージ社	1988
経営学の国際的系譜(共著)	成文堂	1984

〇 論 文

題 目	収録書名	発表年
空間の遊楽性・快適性のインダストリアリズム(下)	社会科学論集	1994
空間の遊楽性・快適性のインダストリアリズム (上)	社会科学論集	1994
Service Innovation through Investment	社会科学論集	1991
サービス企業における設備投資の性格と競争戦略	経営学論集第60集	1990
その他、論文、研究ノート、調査研究報告書など多数。		

○ 学会活動その他

【学会活動など】

日本経営学会正会員(1980年9月~2013年3月)

日本経営学会大会研究報告「サービス企業における設備投資の性格と競争戦略」(1989 年 9 月, 単独) 組織学会正会員(1980 年 6 月~2011 年 3 月)

埼玉大学模擬授業「若者のクルマ離れ、オジさんのスポーツカー回帰」(2013年7月)

埼玉県ゆとりと豊かさ創造型サービス産業振興指針策定委員会委員(1993年10月~1994年3月)

文部省在外研究員としてハーバード大学経営大学院などで調査・研究(1990年7月~1990年11月)

日本育英会奨学生選考委員会委員(1984年12月~1988年2月)

日本産業協会「消費生活アドバイザー通信講座」基本教材作成(1981年8月,共著)

日本シンクタンク協議会シンポジウム/パネル報告「我が国経済の成熟化と第三次産業」(1980年10月, 単独) その他, 国内外取材・視察活動, 被取材活動など多数。

【その他の著作】

『「日本車」の品格』元就出版社,2009年9月(啓蒙書,単著)

『ある大学教授と癒し犬チワワのチップ』元就出版社,2009年5月(文芸書,単著)

経済学部教授 菰 田 文 男

発行所

山口經濟學雜誌 34(5)

The Developing Economies 24(4)

1985

1986

発行年

名

\sim	-	-
()		_
\sim	18	

(単著) 国際技術移転の理論	有斐閣	1987
(単著) 現代世界経済と情報通信技術	ミネルヴァ書房	1991
(単著) 科学・技術と価値	多賀出版	2000
(単著) 脳の外化と生命進化	多賀出版	2003
(単著) 脳外革命	中経出版	2003
(共編著) 技術革新と現代世界経済	ミネルヴァ書房	1991
(共編著) 特許情報のテキストマイニング	ミネルヴァ書房	2011
(共著) 世界経済と外国貿易	新評論	1985
(共著) イギリス近代史研究の諸問題	丸善	1985
(共著) 現代貿易論の解明	大月書店	1987
(共著) 技術戦略と企業間ネットワーク	山口大学経済学会	1989
(共著) ポスト冷戦の世界経済	文真堂	1992
(共著) アジアの技術発展と技術移転	文真堂	1995
(共著) 情報通信と技術連関分析	中央経済社	1996
(共著) 現代世界経済をとらえる	東洋経済	1996
(共著) 技術パラダイムの経済学	多賀出版	1997
(共著) 情報・通信ビッグバン	東洋経済	1998
(共著) サイバーネットワーク	NTT 出版	1999
(共著) インターネットの進化と日本の情報通信政策	日鉄技術情報センター	2000
(共著) 日本の電子商取引とインターネット	日鉄技術情報センター	2001
(共著) 技術と市場ニーズの探索・融合	税務経理協会	2007
〇論文		
題 名	収録書名	発表年
70 年代の国際短期資本移動と変動相場制度	経済論究(41)	1978
アダム・スミスの貿易理論	経済論究(42)	1978
国際技術移転と国際分業	山口經濟學雜誌 30(1/2)	1980
戦後アメリカの技術政策	東亞経濟研究 47(3/4)	1980
アメリカ多国籍企業の技術戦略	東亞経濟研究 48(1/2)	1981
米国半導体産業の技術戦略	世界経済評論 26(9)	1982
技術移転の理論と国際技術移転	山口經濟學雜誌 32(1/2)	1982
Per T. LLA JICAN No. 1	1. 一 / 一 / 本 的 か 二 4 (=)	1005

適正技術論について

Japanese Study on Technology Transfer to Developing Countries

2013 年度 定年退職者 業績一覧

技術移転チャンネルとしてのデータベース	東亞経濟研究 50(3/4)	1987
南北間技術移転研究の新しいパラダイムを求めて	世界経済評論 31(12)	1987
現段階の多国籍企業	世界経済評論 32(4)	1988
先端技術の時代の技術リンケージと途上国の技術導入	アジア経済 30(10/11)	1989
VAN 事業の成立・発展と国際先端技術摩擦	山口經濟學雜誌 38(3/4)	1989
Japanese Technical Linkage in the Age of Small Scale Production of Multi Items and Some Lessons for Korea	S&T Policy Trend1(7)	1991
東アジア経済の発展と技術リンケージ	東亜経済研究53(3/4)	1993
情報集約的多品種少量生産時代における技術連関分析の課題と方法	社会科学論集 (81)	1994
産業空洞化と基礎的汎用技術の技術連関(査読付)	社会科学論集 (85)	1995
新しい科学・技術の思想と技術連関表	社会科学論集 (88)	1996
新しい情報通信ネットワークの構造と国際技術水準比較	社会科学論集 (89)	1996
情報通信ネットワークの技術連関と国際比較	情報通信学会年報 1997	1997
技術連関表と日本の技術戦略	研究開発マネジメント 9(2)	1999
技術連関表の科学技術政策論的含意	研究技術計画 13(3/4)	1998
新しい消費社会と研究開発システム	経営情報学会誌4(7)	1999
電子政府とデータベースの役割 (共著)	郵政研究所月報 (166)	2002
バイオテクノロジーの研究開発戦略	社会科学論集(117)	2006
Bio-based Economy and Opportunities for Developing Countries	Asian Economy and Social Environment (1)	2006
医療情報化の現状と将来課題 (共著)	情報通信学会誌 24 (1)	2006
バイオテクノロジーと発展途上国の経済開発	立命館国際研究 19 (3)	2007
Bliometric study of radiation application on microdose useful for new drug development (共著)	Annals of Nuclear Medicine 23 (10)	2009
低レベル放射線廃棄物が残してくれた恩恵 (共著)	デコミッショニング技報(39)	2010
技術連関分析手法を用いた安全性研究の途上評価(共著)	JAEA-Review2010-003	2010
都市とイノベーション	計画行政33(4)	2010
知識共有システムを利用したテキストマイニング手法 (共著)	電子情報通信学会技術研究 報告111(119)	2011
「単語セット」の作成と進化に基づくテキストマイニング手法	情報管理54(9)	2011
(報告書)地域情報化方策件等事業(中国地域)報告書(共同執筆)	ニューメディア開発協会	1988
(報告書)アジア諸国の技術水準と今後の課題(香港·華南経済圏) (共同執筆)	中小企業研究所	1992
(報告書)我が国からアジア諸国への技術移転に関する研究(共同執筆)	第一勧銀総合研究所	1993
(報告書)アジア諸国の関係深化と技術交流(共同執筆)	機械振興協会経済研究所	1993
(報告書)研究開発プロジェクトの技術・産業・社会へのインパクトに関する研究(共同執筆)	三菱総合研究所	1999
(報告書)放射線利用の経済規模にかんする調査報告書(共同執筆)	原子力研究開発機構	2007
(報告書) Impact of ODA Loan Project in the Northeastern Thailand based on Socio-economic environment Study (共同執筆)	JBIC	2008

経済学部教授 鈴 木 邦 夫

〇 著 書		
書名	発行所	発行年
益田鈍翁の想影(共著)	里文出版	2008
日本経済史 4 戦時・戦後期(共著)	東京大学出版会	2007
満州企業史研究(編著)	日本経済評論社	2007
三井事業史 本篇 第3巻(下)(単著)	(財)三井文庫	2001
日本20世紀舘(共著)	小学館	1999
鈍翁の眼―益田鈍翁の美の世界― (共著)	五島美術館	1998
Beyond the Firm: Business Groups in International and Historical Perspective (共著)	Oxford University Press	1997
「南方共栄圏」―戦時日本の東南アジア経済支配―(共著)	多賀出版	1995
占領と戦後改革 (共著)	吉川弘文館	1994
横浜市史 資料編2 (増補版) 貿易統計 統計編(共著)	横浜市	1980
横浜市史 資料編2 (増補版) 貿易統計 注釈編(共著)	横浜市	1980
昭和恐慌下の農村社会運動 一養蚕地における展開と帰結—(共著)	御茶の水書房	1978
〇 論 文		
題 目	収録書名	発表年
隠れた美術館―丸沼芸術の森― (単著)	社会科学論集 第140号	2013
Takashi Masuda:Resolute Determination on the Strength of Meticulous Care(単著)	Japanese Yearbook on Business History	2002
財閥から企業集団・企業系列へ―1940 年代後半における企業間 結合の解体・再編過程―(単著)	土地制度史学 第135号	1992
「満州国」における三井財閥(Ⅱ) ―三井物産の活動を中心として―(単著)	電気通信大学紀要 第2巻第1号	1989
「満州国」における三井財閥(Ⅰ)―三井物産の活動を中心として―(単著)	電気通信大学紀要 第1巻第2号	1988
戦時経済統制下の三井物産(Ⅲ) (単著)	三井文庫論叢 第20号	1986
戦時経済統制下の三井物産(Ⅱ) (単著)	三井文庫論叢 第19号	1985
戦時経済統制下の三井物産(Ⅰ) (単著)	三井文庫論叢 第17号	1983
見込商売についての覚書―1890 年代から 1910 年代の三井物産―(単著)	三井文庫論叢 第15号	1981
三井物産取締役会議事録(単著)	三井文庫論叢 第14号	1980
農民運動の発展と自作農創設―千葉県印旛郡八街町を事例として― (単著)	土地制度史学 第85号	1979
〇 辞典項目執筆		
題 目	発行所	発表年
20世紀満洲歴史辞典 執筆項目: 「日系企業の満洲進出」, 「日本財閥の満洲進出」, 「保険業」	吉川弘文館	2012

2013 年度 定年退職者 業績一覧

日本歴史大事典 執筆項目:「会社更生法」,「過度経済力集中排除法」,「企 建整備法」,「経済団体連合会」,「経済同友会」。「公正取 員会」,「財閥解体」,「財閥の転向」,「団琢磨」,「独占禁止 「藤山雷太」,「益田孝」,「三井物産」	引委	2001~ 2002
岩波 日本史辞典 執筆項目:「大阪堂島米穀取引所」,「金子直吉」,「商社」, 木商店」,「住友商事」,「高田商会」,「通商会社」,「丸紅」, 井物産」,「三越」,「三菱商事」,「茂木商店」,付表の「官 下げ一覧」,統計の「給与と所得の変遷」のうち,公務員 卒社員,都市所得,農業所得,農家所得の数値	「三 業払	1999
事典家族 執筆項目:「財閥家族」	弘文社	1996
○書評		
書名	発表先	発表年
山本真紗子 『唐物屋から美術商へ―京都における美術市場を中心に―』	文化経済学 第9巻第1号	2012
徳永高志『公共文化施設の歴史と展望』	文化経済学 第8巻第2号	2011
東京美術倶楽部百年史編纂委員会編 『美術商の百年―東京美術倶楽部百年史―』	文化経済学 第5巻第4号	2007
粕谷誠『豪商の明治―三井家の家業再編過程の分析―』	歴史と経済 第185号	2004
寺崎英成/マリコ・テラサキ・ミラー『昭和天皇独白録 寺成・御用掛日記』,藤原彰ほか『徹底検証 昭和天皇独白録		1991
GHQ/SCAP『History of the Nonmilitary Activities of Occupation of Japan 1945-1951 (日本占領GHQ正史)』	the 歷史学研究 第611号	1990
馬家駿・湯重南『日中近代化の比較』	歴史学研究 第607号	1990
周啓乾『明治の経済発展と中国』	歴史学研究 第607号	1990
国立資料館『明治開花期の錦絵』	歴史学研究 第605号	1990
天皇制の賛美・強化に反対する共同声明ほか編『天皇制ないらない!』, 法政平和大学マラソン講座『天皇制問題を考え		1990
遠山茂樹ほか編『山辺健太郎─回想と遺文─』	歴史学研究 第504号	1982
宮本又次・作道洋太郎編著『住友の経営史的研究』	歴史学研究 第498号	1981
○その他(論考)(資料復刻と紹介)		
題名	発表先	発表年
価格は需要と供給できまる?(単著)	埼玉新聞 朝刊	2011
変質する企業観 (単著)	埼玉新聞 朝刊	2010
経営者・渋沢栄一と芸術文化の発展(単著)	SIPA 第3号	2003
徳の渋沢 知恵の益田 (単著)	SIPA 第3号	2003
棟梁は大コレクター―奇人柏木貨一郎一代記―(単著)	芸術新潮	2000
史資料の保存を―本郷家文書の調査に参加して―(単著)	秋田魁新報 朝刊	1975
井上馨宛益田孝書簡	三井文庫論叢 第16号	1982